

令和 5 年度の事業報告書

令和 5 年 1 月 1 日から令和 5 年 1 2 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

1 事業の成果

コロナウィルス感染症が第 5 類となり、当センターの活動も日田市の環境保全やまちづくりに
おいて、市民・団体・企業等また行政等とも連携を図りながら、少しずつではあるが意義ある活
動ができた。

5 月の玖珠童話祭での上流ネットの啓発活動や、昨年は悪天候の為中止となった「リバーフェ
スタ i n みくま川」も今年度は天候にも恵まれ、久しぶりに開催する事ができた。また、同時開
催として、防災フェスタを開催することができ、子どもから大人たちまで楽しみながら防災につ
いても考えて頂く事業が実施できた。

平成 2 8 年度より活動してきた水防災意識再構築に関しては、” 流域治水” をキーワードに
「防災かわら版」の更新、松原・下笠ダム見学会など、市民や団体の方々と共に、当センターと
しても水防災について学習しながら啓発活動を本格的に再開することができた 1 年となった。

指定を受けて 1 0 年目となる河川協力団体の活動では、上記委託事業のほか、九州河川協力団
体連絡会および若手メンバーによる懇談会がオンラインを中心に随時開催され、九州圏内の河川
協力団体との情報交換や懇親等、ネットワークの強化が図られた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金 額 (単位: 千 円)
① 日田市及 び筑後川流 域圏におけ る地域環境 向上のため の事業 定款第 5 条 ①	・洗濯キャラバン 地域の要請を受けて石鹼と 合成洗剤の比較実験による 環境改善の啓発 ※キャラバン DVD 配布 (郵送)	(A) 随時 (B) 日田市 (C) 2 人	(D) 日田市、 佐賀市、 久留米市 (E) 1 5 0 人	2
	・上流ネットによる豊かな 水環境の啓発活動の実施 ※玖珠童話祭会場での展示 ブース実施	(A) 5 月 5 日 (B) 玖珠町 (C) 1 0 人	(D) 日田市・ 玖珠町・ 九重町	1 0
	・河川協力団体事業 『藻刈り清掃』実施	(A) 3 月 1 2 日 (B) 三隈川 (庄手 川) (C) 5 人	(D) 日田市内 (E) 4 0 人	4 0 0
	・三隈川フラッシュ放流モニ タリング調査	(A) 年間 (B) 大山川・三隈 川上流から日田 市内 (C) 4 人	(D) 日田市内	4 4

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額(単位:千円)
②日田市における地域連携を深めるための情報交換と人的交流及びそれに関連する事業 定款第5条②	・第27回リバーフェスタ in みくま川 「川が遊園地になる日」をテーマに子供や大人が1日川で遊ぶ親水イベント	(A)8月21日 (B)三隈川周辺 (C)50人	341
	・ネットワークの意見交換会及び懇談会	(A)随時(オンライン会議) (B)朝霧の館及び各事務所・自宅 (C)20人	0
	・ホームページ管理・運営 ホームページの管理と運営	(A)随時 (B) (C)5人	0
	・水郷ひた再生委員会の運営・支援 ※情報及び活動計画書等の配布	(A)3月13日 (B)資料郵送 (C)5人	3
	・河川協力団体事業 水防災意識再構築事業として防災かわら版、防災ノートの更新、防災フェスタ他	(A)年間 (B)日田市内 (C)10人	3,555
	・朝霧の館管理・運営	(A)随時 (B)朝霧の館 (C)5人	627

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和 5年度 活動計算書

令和 5年 1月 1日から 令和 5年12月31日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	0
2 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益		0
3 受取助成金等		
受取民間助成金(北部九州河川利用協会)	2,064,700	2,064,700
4 事業収益		
朝霧の館管理事業収益	789,250	
河川協力団体	2,292,890	
水防災委託事業収益	500,000	3,582,140
5 その他収益		
受取利息 10(R4)+8(R5)	18	
雑収益	0	18
経常収益計		5,646,858
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託料	4,985,913	
旅費交通費		
その他経費計	4,985,913	4,985,913
事業費計		4,985,913
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	60,000	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	60,000	
(2) その他経費		
賃借料	120,000	
印刷製本費	0	
広告宣伝費	11,000	
渉外費	20,000	
雑費・消耗品費	2,112	
その他経費計	153,112	213,112
管理費計		213,112
経常費用計		5,199,025
当期経常増減額		447,833
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損	0	0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		447,833
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		447,833
前期繰越正味財産額		121,715
次期繰越正味財産額		569,548

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和 5年度 貸借対照表

令和 5年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	569,548		
未収金	0		
流動資産合計		569,548	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	0		
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			569,548
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
前受民間助成金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		121,715	
当期正味財産増減額		447,833	
正味財産合計			569,548
負債及び正味財産合計			569,548

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
 - 1 流動資産
 -
- II 負債の部
 -
- III 正味財産の部
 - 1 指定正味財産
 - 指定正味財産合計
 - 2 一般正味財産
 - 一般正味財産合計

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和 5年度 財産目録

令和 5年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
大分銀行 日田支店 普通預金	569,548		
未収金			
事業未収金	0		
流動資産合計		569,548	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品等	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア等	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金等	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			569,548
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			569,548